

実績報告シートの見方



ノーマライゼーションかしわプラン2024
施策体系イメージ図

①プランの施策体系

上から順に、柱・施策・取組・事業の4層構造となっています。

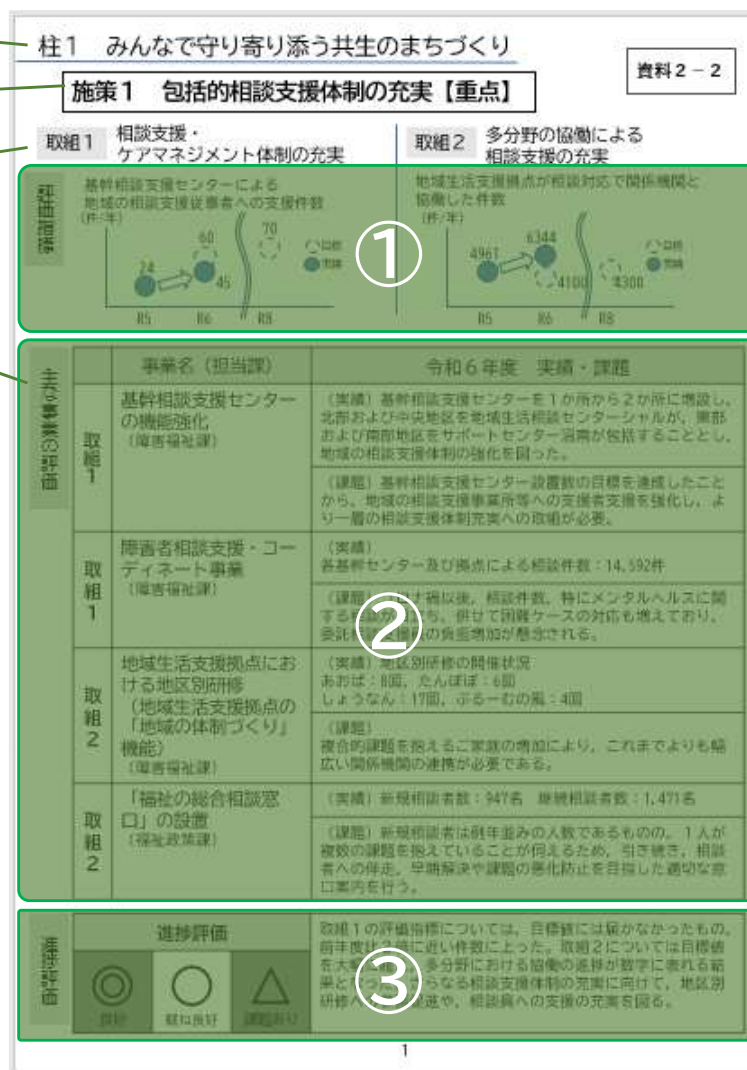
各階層の具体的な数は、

柱：4，施策：12※各柱に3つずつ

取組：25，事業：166

このうち、5つの施策を「重点施策」、36の事業を「主な事業」と定めて、進捗を管理しています（図内の（）書きの数）。

実績報告シートは施策ごとに作成しているため、施策と同数の全12シートあります



①評価指標

各施策の達成度を図る「評価指標」の推移を図示しています。青丸が実績値、点線丸が目標値

②主な事業の評価

166の事業のうち、「主な事業」としてピックアップした36事業について、令和6年度の実績と課題をテキストベースで記載しています

③進捗評価

「①評価指標」の推移を中心に、「②主な事業の評価」に記載の実績・課題を踏まえ、各施策の進捗状況を三段階評価で表現しています。

評価基準は、評価指標のすべてが目標値を上回った場合＝「◎（良好）」、目標値を下回っている、かつ、テキストベースの実績・課題を踏まえて改善の余地があると思われるもの＝「△（課題あり）」、その他については「○（概ね良好）」としています。